

会議結果報告

- 1 会議の名称
令和5年度第1回光市環境審議会
- 2 開催日時
令和5年5月25日（木）15時30分～16時40分
- 3 開催場所
市役所本庁3階 第5会議室
- 4 出席人数
委員10人（4人欠席）、事務局6人
- 5 公開・一部非公開の別
公開

- 6 会議の議事録（要旨）

- (1) 開会

- (2) 委嘱状交付

市長から各委員に委嘱状を交付

- (3) 市長あいさつ

本日は、大変お忙しい中、お集まりいただき、また、審議会委員をお引き受けいただきお礼を申し上げます。

日本の森・滝・渚全国協議会の関係で環境大臣を訪問する機会があったが、その際、環境大臣と国立公園課長からいただいた貴重な話を披露する。

国立公園課長からは、瀬戸内海はあまりにもきれいになりすぎて魚が住まなくなっている。一方、陸地では化学肥料等を使うため、磷や窒素が大量に溜まり、植物等による食物連鎖で、イノシシ、シカ等の数が非常に増えている。これをなんとかしなければ、鳥獣被害の課題は解決しない。このことは、グローバルな課題ではあるが、頭にいれて活動する必要がある。

環境大臣からは、本市の素晴らしい自然について、自然を活用する、そして、そのことで人が来る、さらに、地域経済につなげる、これこそが地域へのご褒美である。そのために自然を保護する、こういう姿勢が非常に大事である。

2年間、皆様には私たちを支えていただき、大きなお力添えをお願いしたい。

(4) 委員紹介

各委員が順に自己紹介

(5) 役員選出

会長に有竹委員、副会長に南委員を選出

(6) 会長・副会長あいさつ

【有竹会長】

地球温暖化等の対策を少しずつでも光市から発信していければと思っている。皆様のお力添えをお願いしたい。

【南副会長】

いろいろな問題点があるが、一つずつ解決していきたいため、ご協力をお願いしたい。

(7) 議事

ア 講義「山口県の地球温暖化対策について」

山口県環境生活部環境政策課地球温暖化対策班 主任 田中友之氏より配布資料に沿って説明

【質疑・意見等】

(委員)

太陽光発電の廃棄について、今後大量に出てくると思うが対策は。

(講師)

当初、太陽光パネルは15年、20年しか使用できないと想定されていたが、実際はそれより長く使用でき、現時点で廃棄物として出ていない現状にある。

リサイクル業者において、廃棄の仕組みを作り上げている段階にあるが、導入、廃棄、売電による価格との関係は、今後の課題だと考えている。

(委員)

県の事業所への助成金について申請したことがあるが、手続きが複雑で断念せざるを得ないことがあった。申請手続きの簡素化やフォロー体制などを考えていただきたい。

(講師)

事業所への助成金は、受付を県予防保健協会で行っており、申請のフォローはある程度行っているのので、相談してほしい。併せて、販売店等に代理で記入していただくなど、販売店等との連携もお願いしたい。

イ その他

事務局より今後の予定について説明

(8) 閉会